

※ここに掲載していない議案も含め、各議案等の議決結果は、15ページをご覧ください。



「録画も生中継も!」「スマホやパソコンで!」
議会の様子が映像で見られます。

燕市議会 議会中継 で検索してください。

暮らしに身近な 議案に注目! 「議案のココにズームイン」

Pick Up ▶ 1

県が燕北小学校を モデル校に指定

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
教育指導費(アントレプレナーシップ教育推進モデル事業)
25万円
主体的な課題解決を学ぶ

問 事業目的に児童の主体的な課題発見解決を促す、起業家的資質能力の育成とあるが具体的にどのようなことを行っているのか伺う。

答 燕北小学校のコミュニティー・スクール委員でもある起業家の方が、児童に向けて職業講話を実施する。そのなかで、児童自身が課題を見つけないこと、見つけた課題の解決方法を考え、いく学習を進める予定である。(イラストA) 総

教えて!
「アントレプレナーシップ教育」
課題に挑戦するための姿勢と方法を学ぶ

新潟県教育委員会が目指す教育
(新潟県 HP)

A モデル校として学校での取り組みを全県にも広げていく

今日からはじめる!ごみを減らすための「4R運動」に協力を!



C リニューアルする産業史料館、国からSDGsの先導的な取り組みとして選定される

Pick Up ▶ 2

自治会の災害に 備えた取り組みを支援

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
災害対策事業 200万円
発電機やテント等を整備

問 コミュニティ助成事業助成金について、特定財源が十分に当たり、自治会から要望を取りまとめた上で予算計上し要望するのかが、一定の予算がついたときに申請してもいいのか伺う。

答 自治会からの申請になる。8月に申請の事前相談を、9月に申請を受け付け、その後、県に申請し、宝くじの社会貢献広報事業で、安全な地域づくりのコミュニティ活動として一般財団法人自治総合センターによって決定されるものである。(総)

Pick Up ▶ 3

ごみ処理場の焼却一部 停止中

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
一般廃棄物処理施設災害復旧費 1億2129万円
能登半島地震により損傷

問 能登半島地震において損傷したごみ処理場の復旧状況を伺う。

答 燕・弥彦総合事務組合の報告では、11月末までに工事は完了し、12月に試験稼働、新年から稼働する予定であると聞いている。(イラストB) 市

CO₂排出量の58%が 産業部門

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
地域脱炭素移行・再エネ推進事業 5317万円
特化して対策を進める

問 一般家庭向けの対策もある中で、事業内容を産業部門に特化させた理由を伺う。

答 燕市という地域の特色性を打ち出す事業計画とすることで、採択率を上げることを目的とした。環境省からは、その点が評価のポイントとなったと聞いている。(市)

最新技術のものづくり 体験も可能に

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
産業史料館機能強化事業(自治体SDGsモデル事業) 5081万円
STEAM(※)教育にも活用

問 導入する3Dプリンター等を活用していく範囲を伺う。

答 「若者が興味を持ち、体験することで、多様な社会に対応できる人材を育てていくこと」が大きな目的のひとつであり、現段階では中学校の生徒に優先的に使ってもらいたいと考えている。将来的にどのような展開ができるか検討していきたい。(写真C) 産

お米の品質向上を 目指して

令和6年度燕市一般会計補正予算(第2号)
農産物高付加価値化推進事業 850万円
色彩選別機導入等を支援

問 事業の周知が適切に行き届いているのか伺う。

答 市の農業支援施策については全農家に配付している。支援が必要な方が申請されるものと思うが、情報が行き届かないことで不利益が生じる人がいないように、今後も一層の周知徹底に努めていきたい。(産)

(※) STEAM(スティーム) 教育・科学、技術、工学、数学、芸術(一般教養)の領域を統合した文理横断型の教育